

2021年3月期決算

2021年5月13日
CKD株式会社

証券コード 6407



2021年3月期決算

■ 決算概要

■ 投 資

■ 株主還元

■ 中期経営計画 取り組み状況

■ 10年VISION

決算概要

■ 前期対比 増収増益

売上高 +6%増収

営業利益 +47%増益



経営成績

(単位:億円)

		20/3月期 実績	21/3月期 実績	前期比	
				増減額	増減率
売上高	全 体	1,007	1,067	+ 60	+ 6%
	自動機械	158	142	▲ 16	▲ 10%
	機 器	849	926	+ 76	+ 9%
営業利益 (営業利益率)		52 (5.2%)	77 (7.2%)	+ 25	+ 47%
経常利益		54	78	+ 24	+ 46%
当期純利益		37	53	+ 16	+ 43%

財政状態

(単位: 億円)

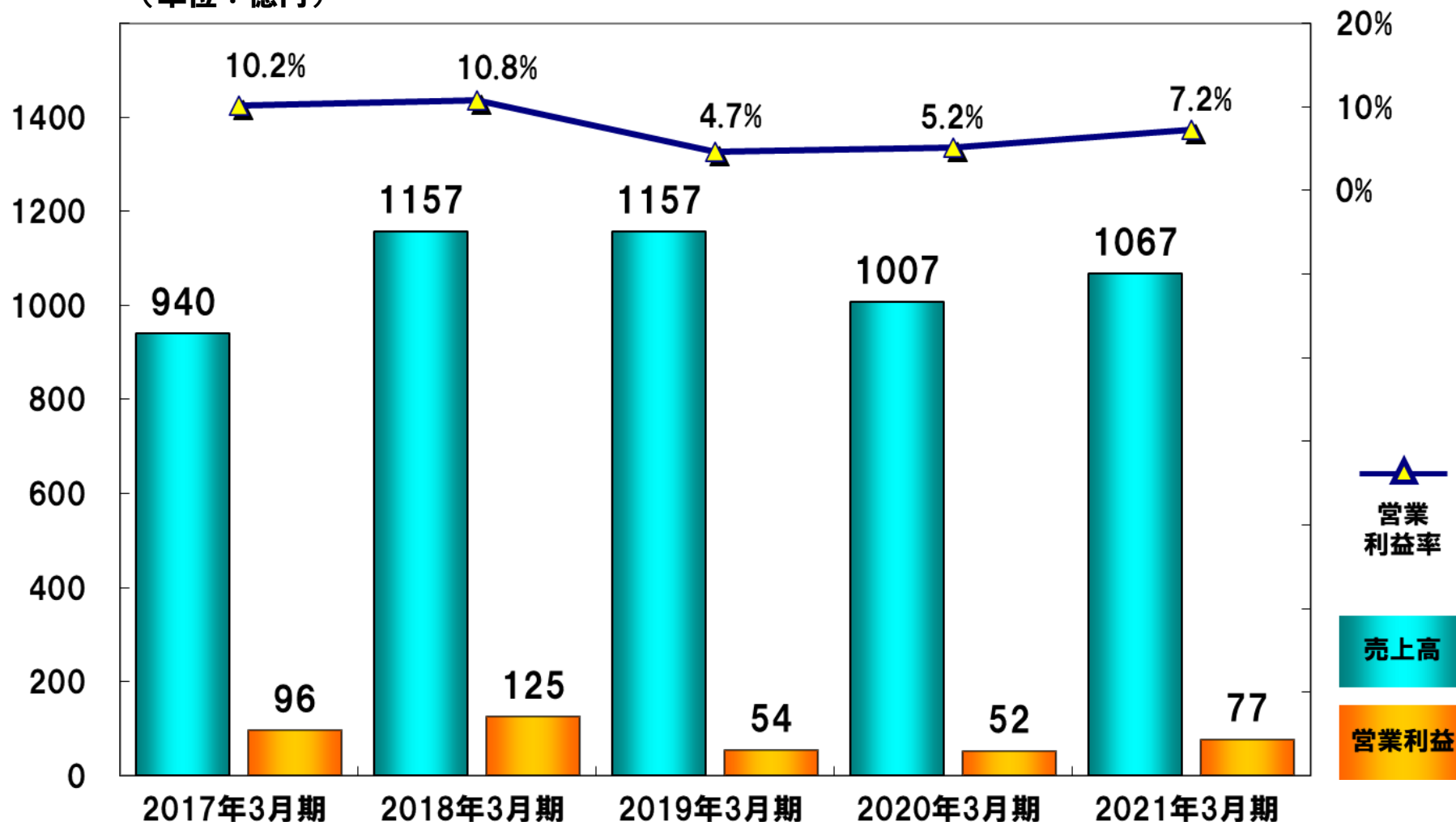
	2020年3月末	2021年3月末	前期末比	
			増減額	増減率
流動資産	854	1,018	+ 164	+ 19%
固定資産	506	509	+ 3	+ 1%
資産合計	1,361	1,527	+ 167	+ 12%
流動負債	378	416	+ 39	+ 10%
固定負債	158	135	▲ 24	▲ 15%
負債合計	536	551	+ 15	+ 3%
純資産	825	976	+ 152	+ 18%
自己資本比率	60.5%	63.8%	—	+ 3.4%

全社 業績推移

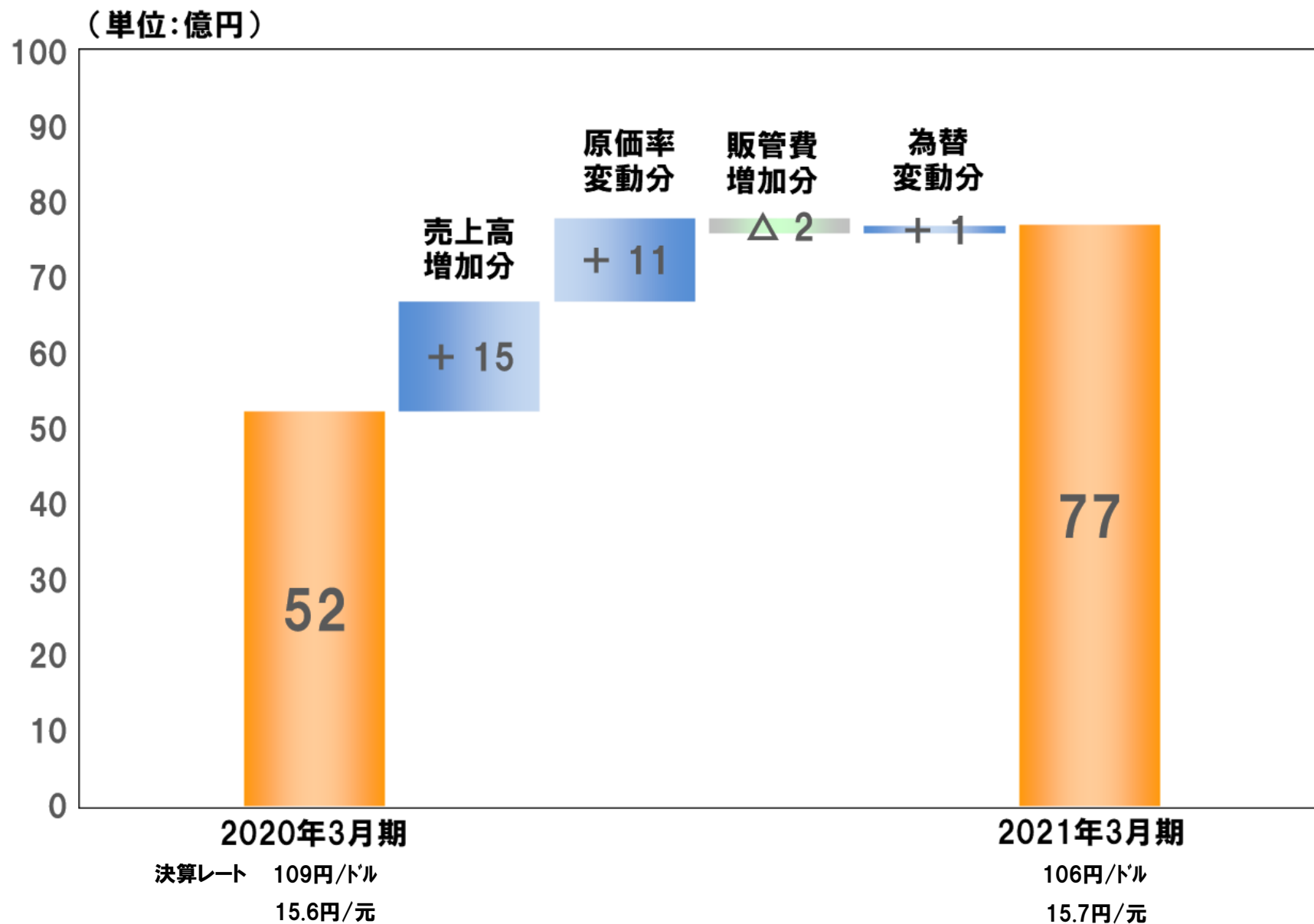
2021年3月期	売上高	営業利益	営業利益率
通期実績	1067億円(+60)	77億円(+25)	7.2%(+2.0)

() は前期比

(単位：億円)



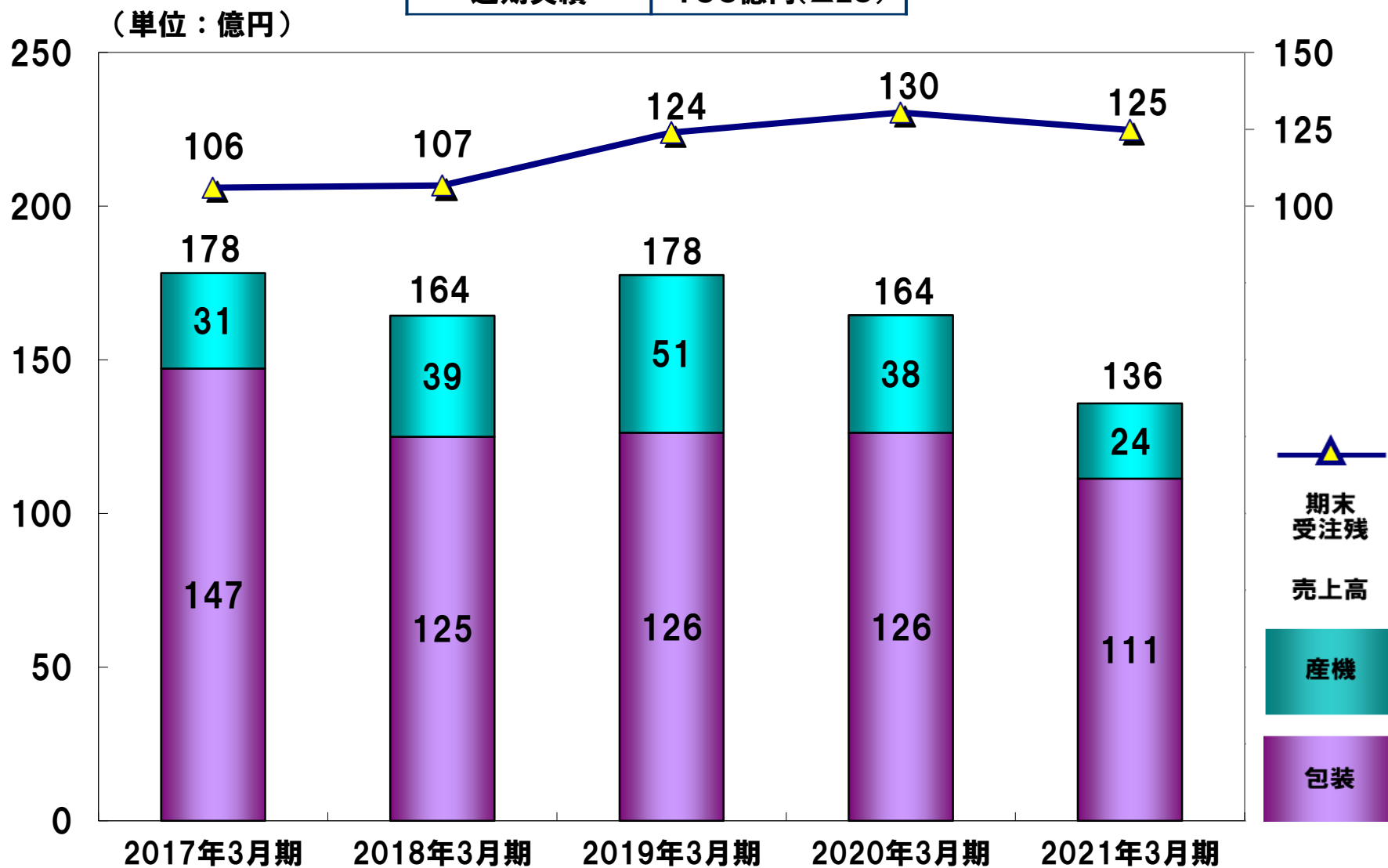
営業利益変化要因



自動機械 受注実績

2021年3月期	受注高
通期実績	136億円(▲28)

() は前期比

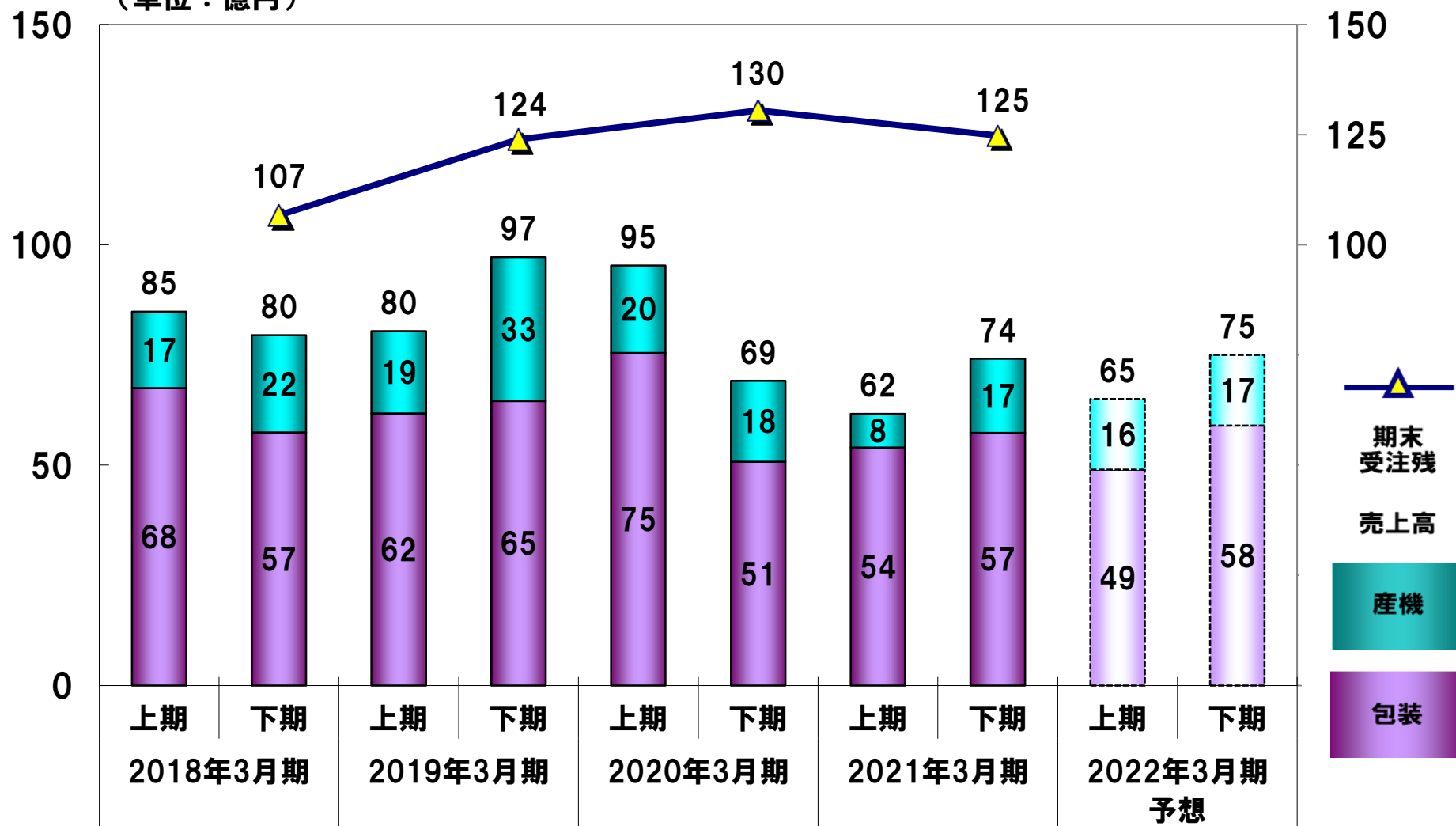


自動機械 受注予想

2022年3月期	受注高
上期予想	65億円(+3)
通期予想	140億円(+4)

() は前年同期比

(単位：億円)

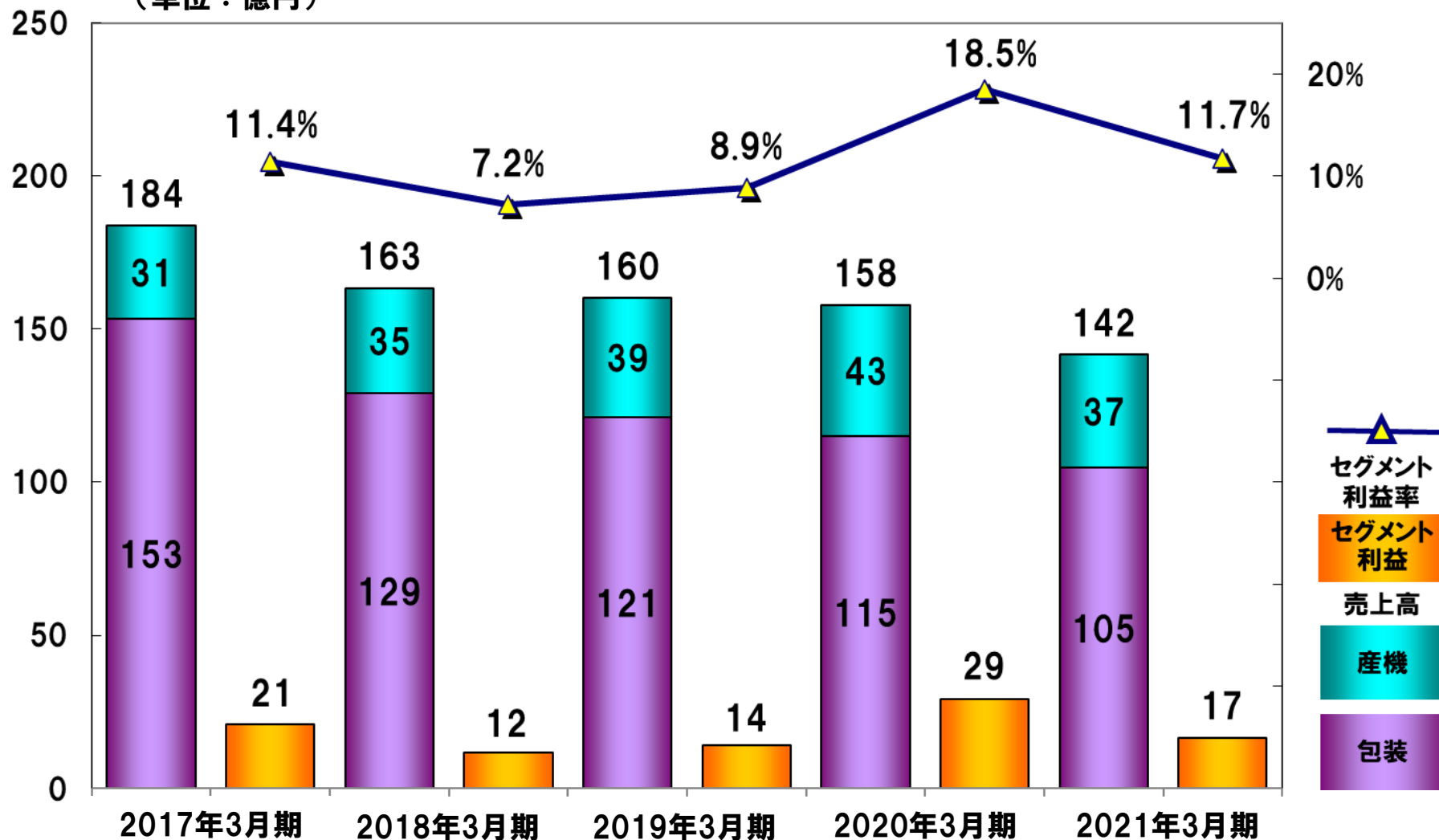


自動機械 業績推移

2021年3月期	売上高	セグメント利益	セグメント利益率
通期実績	142億円(▲16)	17億円(▲12)	11.7%(▲6.8)

() は前期比

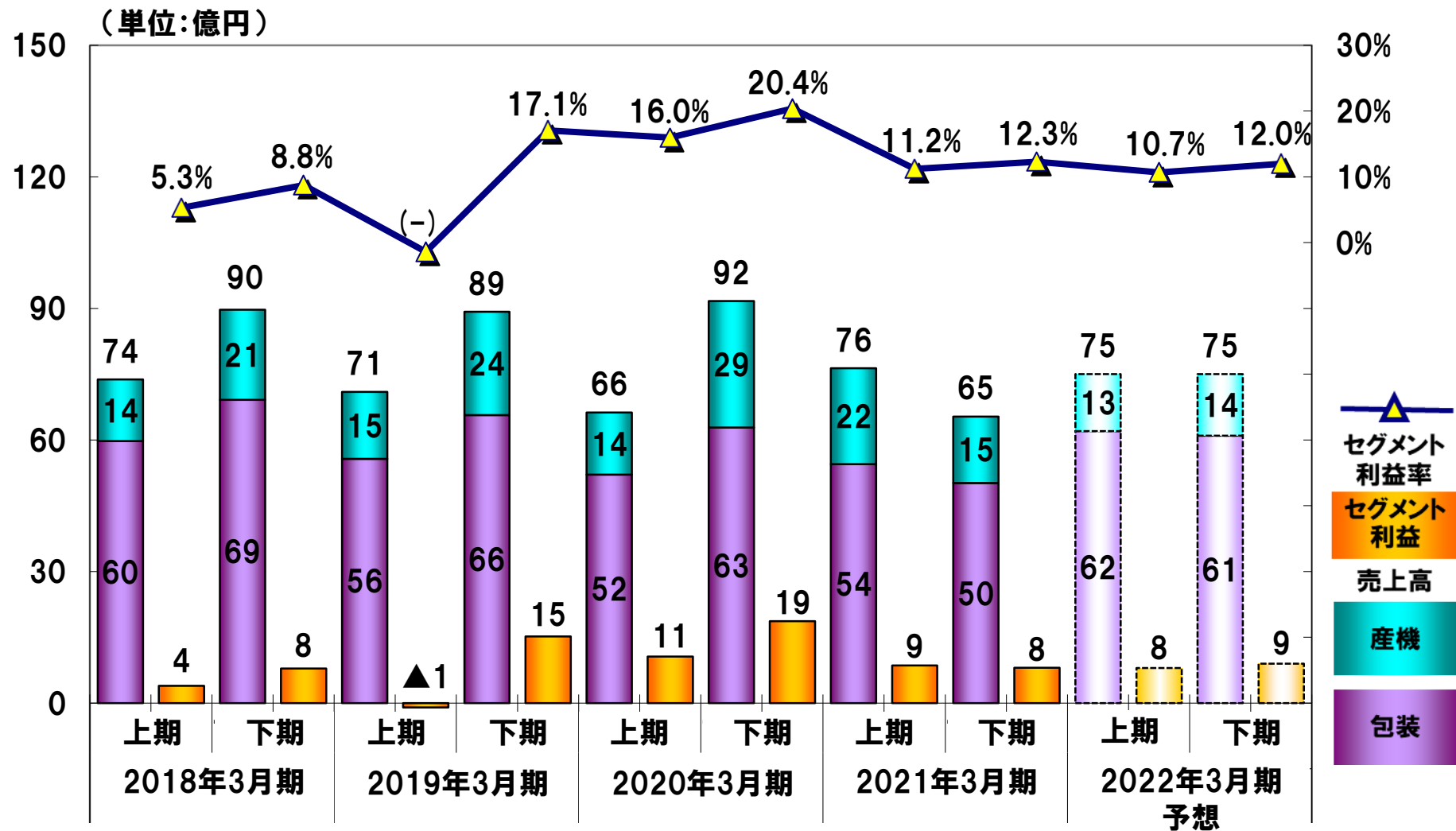
(単位：億円)



自動機械 業績予想

2022年3月期	売上高	セグメント利益	セグメント利益率
上期予想	75億円(▲1)	8億円(▲0.6)	10.7%(▲0.6)
通期予想	150億円(+8)	17億円(+0.4)	11.3%(▲0.4)

() は前年同期比

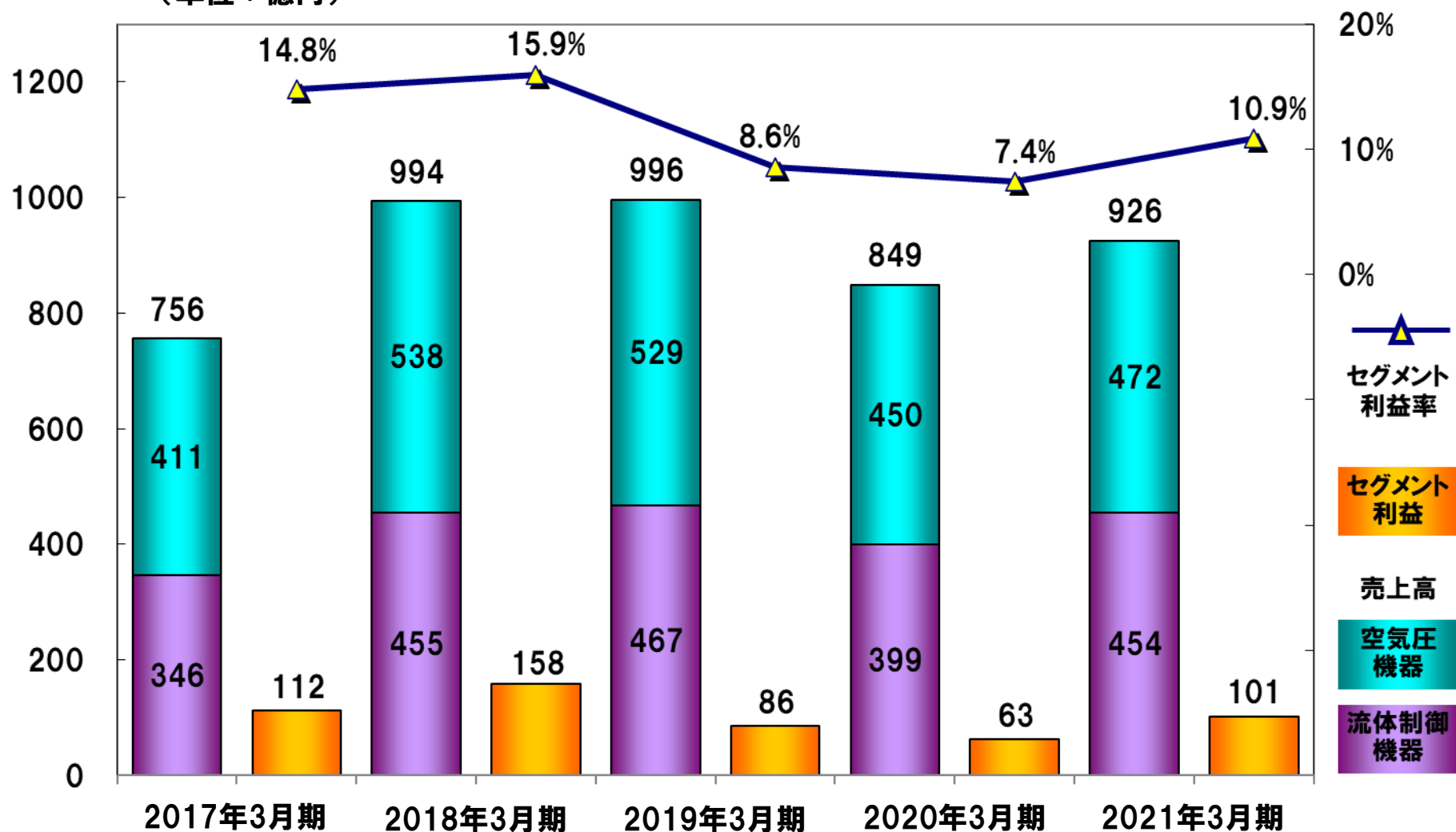


機器 業績推移

2021年3月期	売上高	セグメント利益	セグメント利益率
通期実績	926億円(+76)	101億円(+38)	10.9%(+3.5)

() は前期比

(単位：億円)

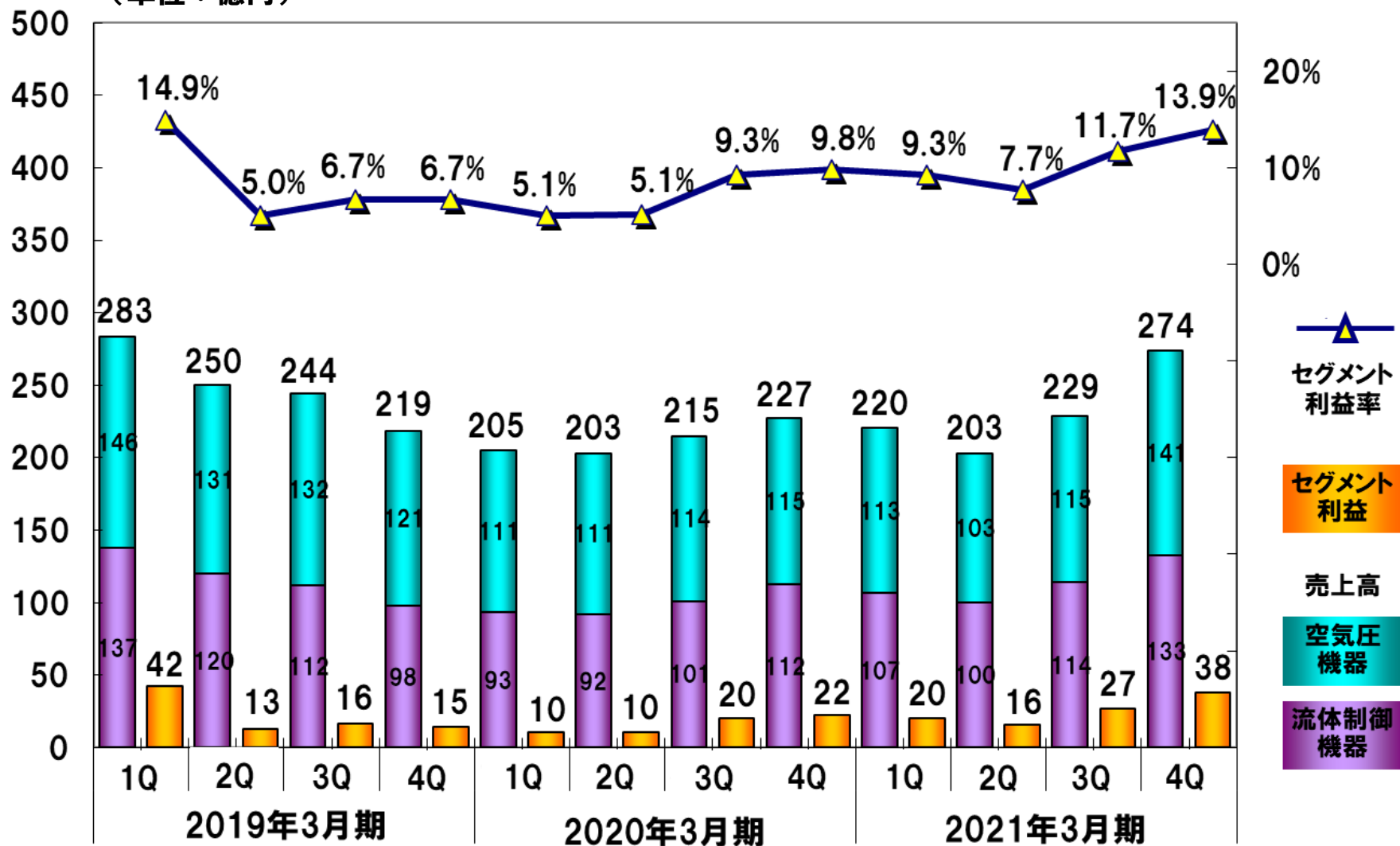


機器 業績推移 (四半期毎)

2021年3月期	売上高	セグメント利益	セグメント利益率
通期実績	926億円(+76)	101億円(+38)	10.9%(+3.5)

() は前期比

(単位：億円)



2021年3月期 機器 市場別実績

※前年通期実績比

(単位:%)

国内主要業種別	上期実績	下期実績	通期実績
半導体	103	128	116
自動車	79	91	85
工作機	68	103	86
医療・医薬	98	100	99
FPD	85	81	83
二次電池	85	83	84
国内主要業種合計	96	119	107

海外主要地域別	上期実績 (107円/ドル)	下期実績 (106円/ドル)	通期実績 (106円/ドル)
東アジア	127	163	145
東南アジア	87	98	92
海外合計(欧米含)	115	141	128

2022年3月期 機器 市場別予想

※前年通期実績比

(単位:%)

国内主要業種別	上期予想	下期予想	通期予想
半導体			
自動車			
工作機			
医療・医薬			
FPD			
二次電池			
国内主要業種合計			

海外主要地域別	上期予想 (105円/ドル)	下期予想 (105円/ドル)	通期予想 (105円/ドル)
東アジア			
東南アジア			
海外合計(欧米含)			

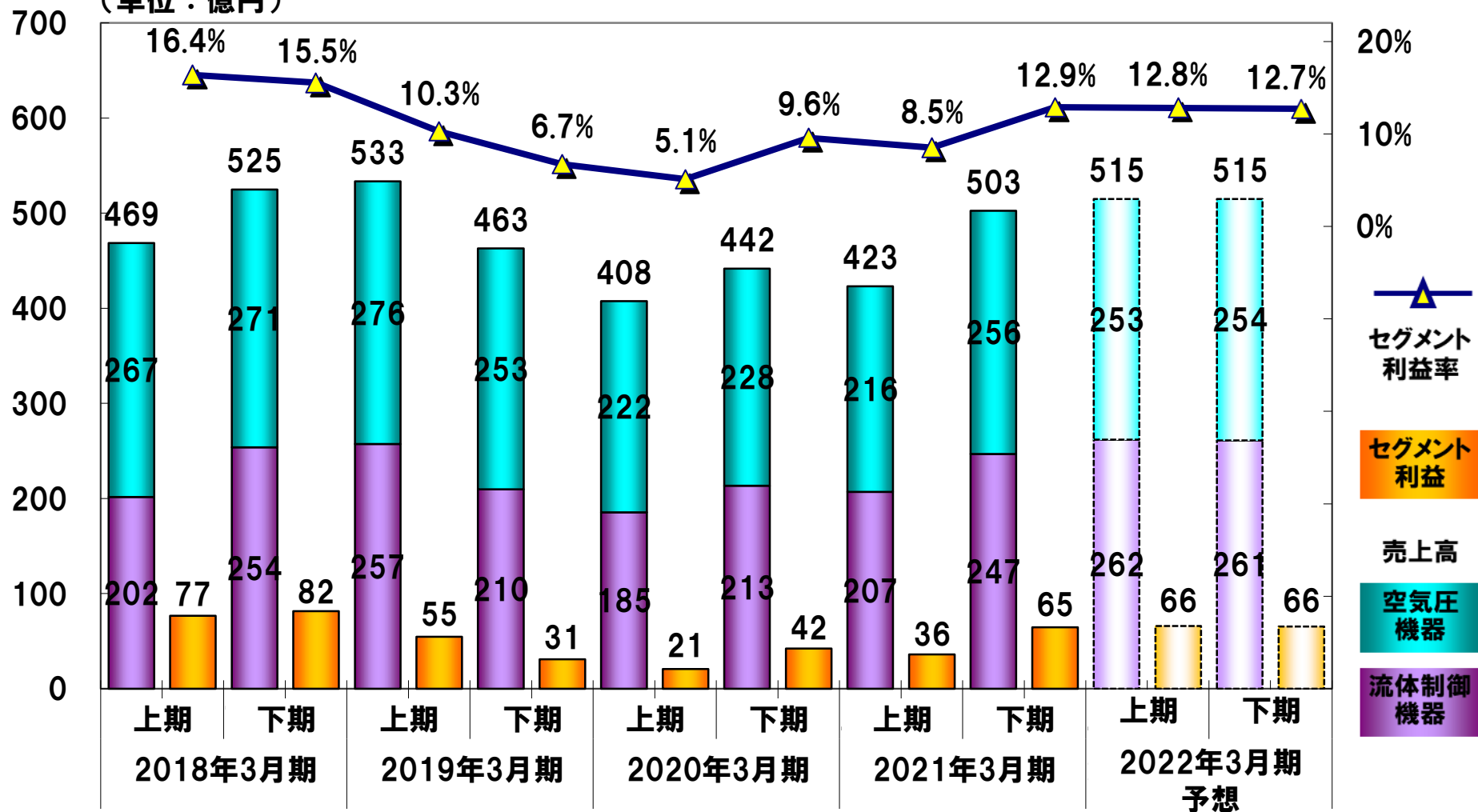
前年通期実績比: ( 110～  100～109  90～99  80～89  ～79)

機器 業績予想

2022年3月期	売上高	セグメント利益	セグメント利益率
上期予想	515億円 (+92)	66億円(+30)	12.8%(+4.3)
通期予想	1030億円(+104)	132億円(+31)	12.8%(+1.9)

() は前年同期比

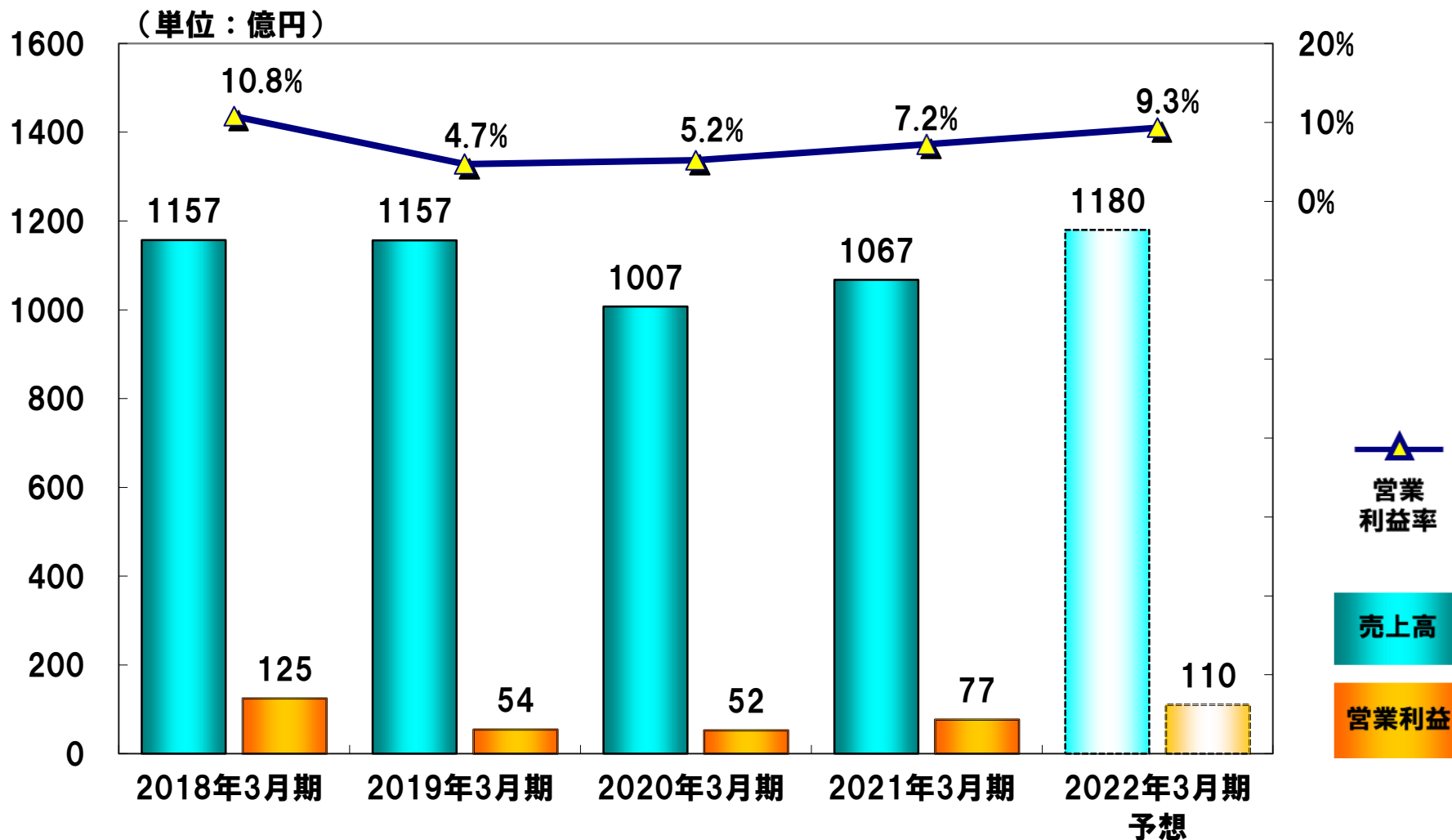
(単位：億円)



全社 業績予想

2022年3月期	売上高	営業利益	営業利益率
上期予想	590億円 (+91)	55億円(+31)	9.3%(+4.5)
通期予想	1180億円(+113)	110億円(+33)	9.3%(+2.1)

() は前年同期比



全社 業績予想

(単位：億円)

		21/3月期 実績	'22/3月期 業績予想				
			上期予想	下期予想	通期予想	対前期比 増減額	対前期比 増減率
売上高	全 体	1,067	590	590	1,180	+ 113	+ 11%
	自動機械	142	75	75	150	+ 8	+ 6%
	機 器	926	515	515	1,030	+ 104	+ 11%
営業利益 (営業利益率)		77 (7.2%)	55 (9.3%)	55 (9.3%)	110 (9.3%)	+ 33	+ 43%
	自動機械 (セグメント利益率)	17 (11.7%)	8 (10.7%)	9 (12.0%)	17 (11.3%)	+ 0	+ 2%
	機 器 (セグメント利益率)	101 (10.9%)	66 (12.8%)	66 (12.7%)	132 (12.8%)	+ 31	+ 31%
経常利益		78	55	55	110	+ 32	+ 41%
当期純利益		53	37	38	75	+ 22	+ 42%

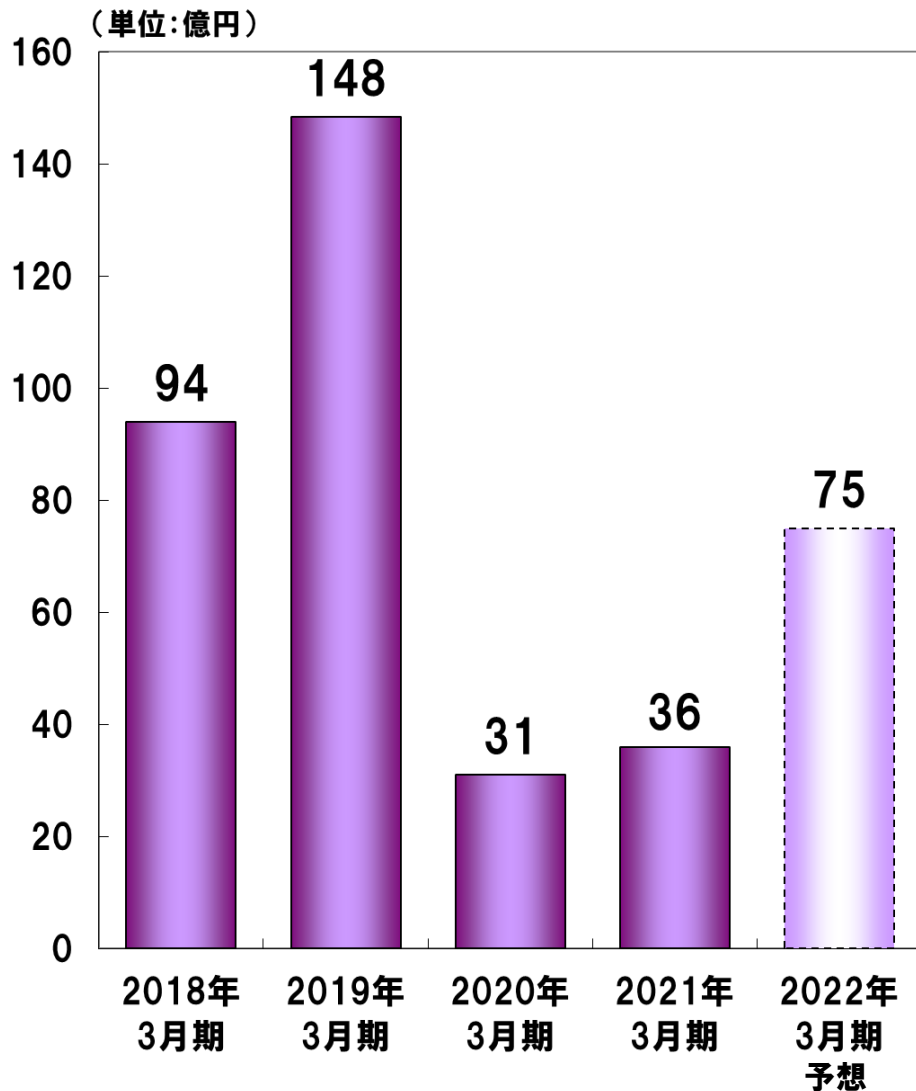
※想定為替レート:105円/ドル

投資

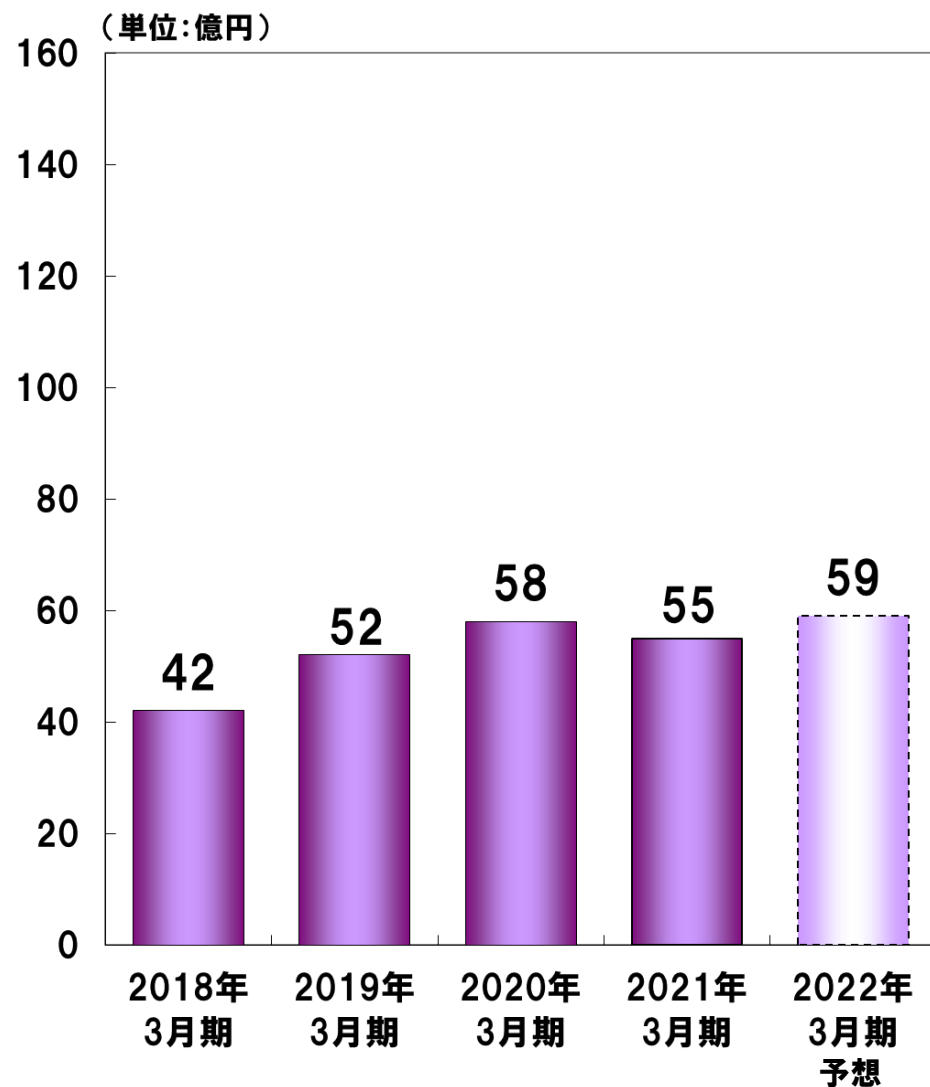


投資

設備投資

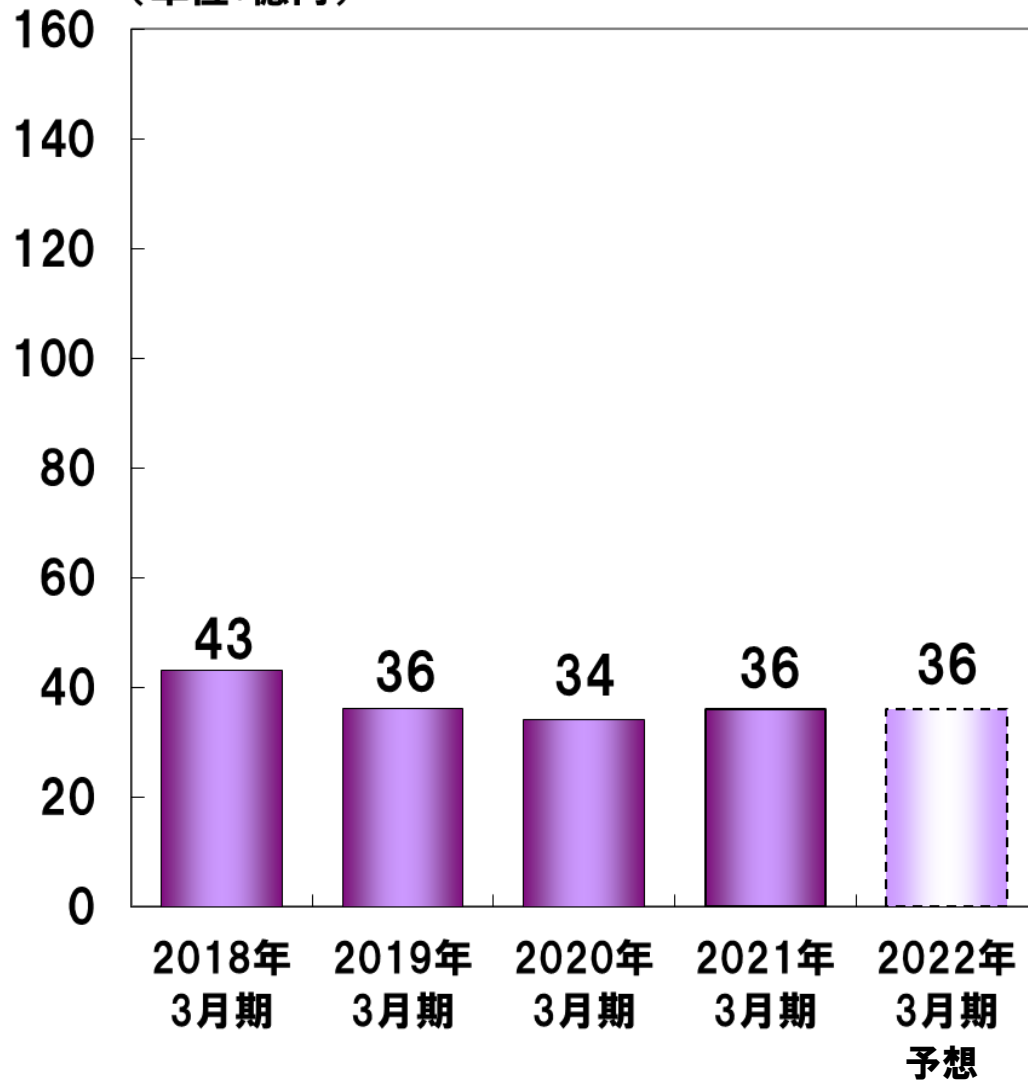


減価償却



研究開発投資

(単位:億円)



株主還元

■ 配当

・2021年3月期期末配当は 17円



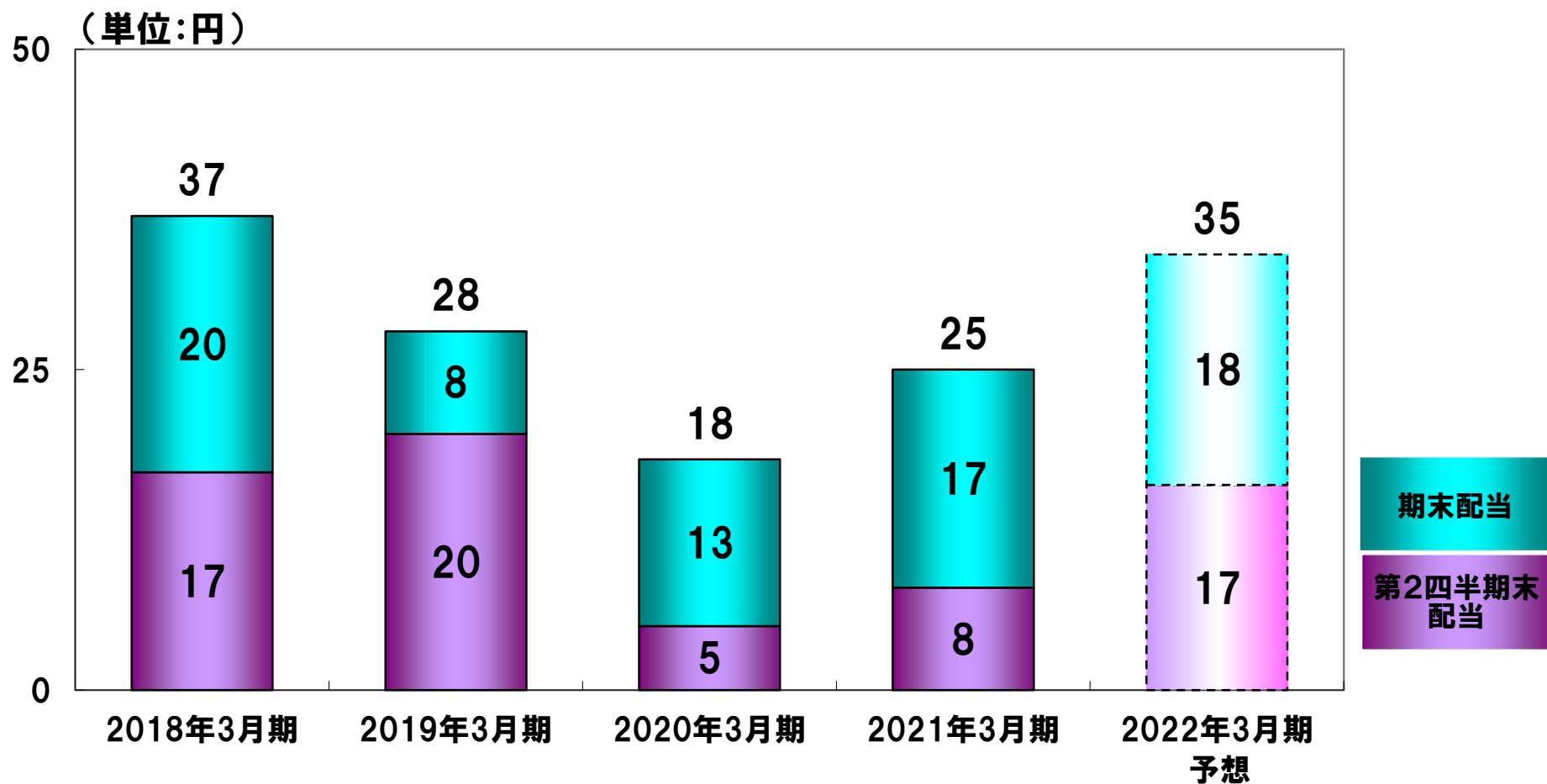
配 当

2021年3月期配当

期末配当 1株につき17円
配当金総額 11億33百万円

2022年3月期配当予想

第2四半期末配当 1株につき17円
期末配当 1株につき18円



中期経営計画 取り組み状況



中期経営計画 2年間の実績

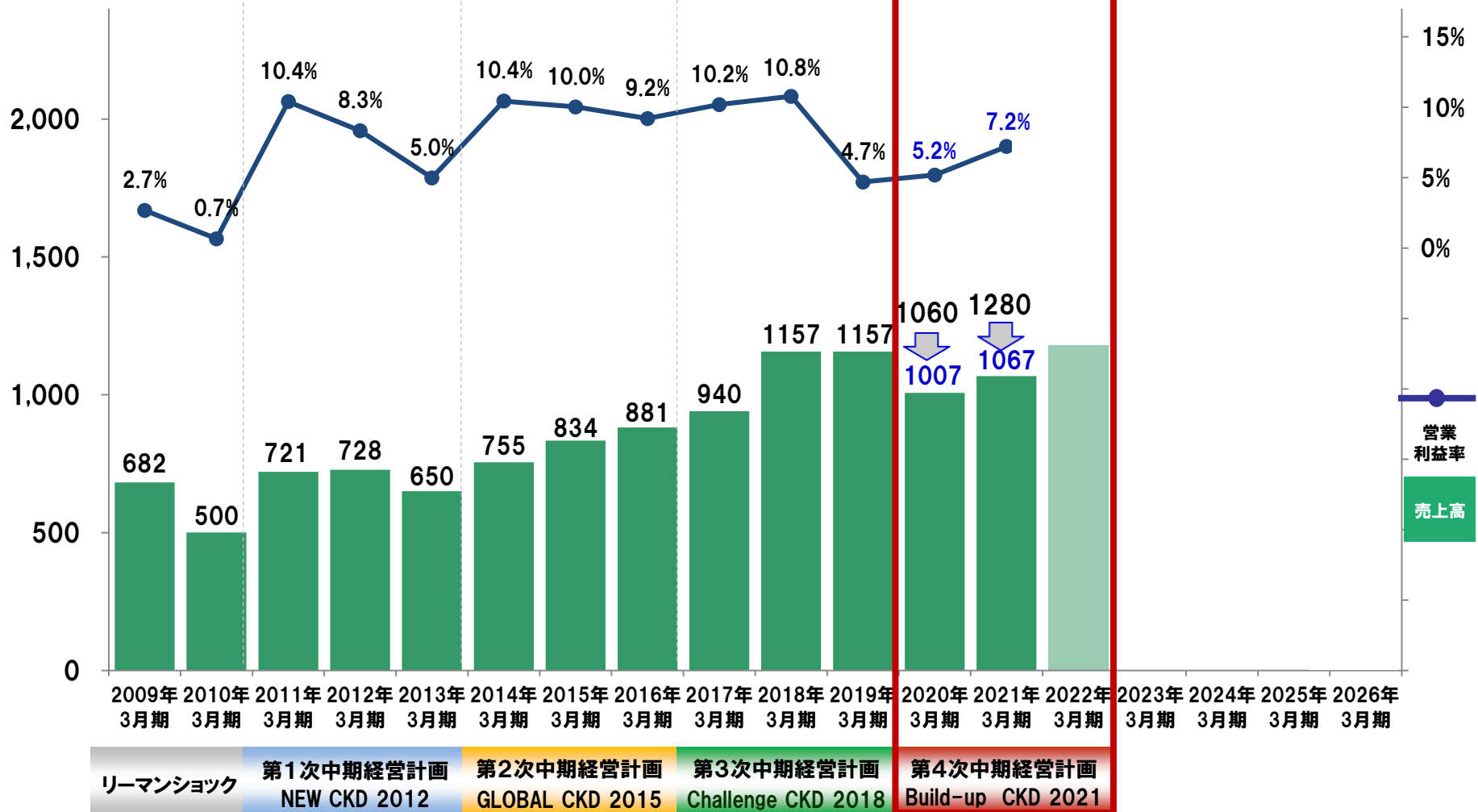
				3年間累計目標
売上高 億円(前中計比)	2,099	2,470 (+18%)	3,254 (+32%)	3,770 (+16%)
営業利益 億円(前中計比)	168	244 (+45%)	275 (+13%)	316 (+15%)

2年間累計売上高(進捗率)

2,074 (55%)

129 (41%)

(単位:億円)



中期経営計画 取り組み状況 自動機械

Build-up CKD 2021

3年間累計売上高目標

537億円

2年間累計売上高実績(進捗率)

300億円(56%)

薬品包装機

- 中国専用機:設計・調達・生産を現地化
- 国内:稼働400台へのサービス事業強化



食品用包装機

- 新包装対応機の開発と包材の独占販売



薬品包装機

- 中国医薬品市場向け薬品包装機
 - ・専用機 300Wの投入 4月初受注
 - ・中国工場 新生産棟の活用



- 国内:サービス事業強化
 - ・FEサービスメニュー追加



遠隔サポート



故障予知診断

三次元はんだ印刷検査機

- 欧米:販売力の強化(駐在員・技術サポート)
- 新型モデルの開発(機能拡充と操作性刷新)



リチウムイオン電池用巻回機

- 国内:次世代電池への対応
- 中国:提携パートナーと連携し市場参入



三次元はんだ印刷検査機

- 新型モデルVP9000発売



リチウムイオン電池用巻回機

- 国内:次世代電池への対応
 - ・プレドープ装置 共同開発契約締結

検査機 (新規)

- ・透明体検査装置 IS-UVCL01 発売

自動機械 ①

■ 中国医薬品市場向け薬品包装機

2021年4月 初受注



FBP-300W

生産能力: 3,000錠/分

販売計画 2022年度 10億円

2021年5月 中国専用機 第2弾

中国展示会(CIPM)へ参考出品予定



■ 透明体検査装置 IS-UVCL01

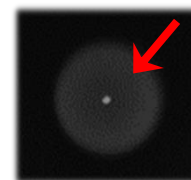
2021年3月発売

特殊光源の使用により、透明体の可視化が可能

【実物】

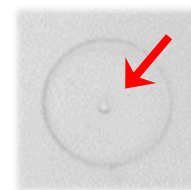


【CKD製 特殊光源使用】



【従来光源使用】

・穴あき
・肉厚
・割れ
・欠け
など



用途を限定しない検査モジュール販売

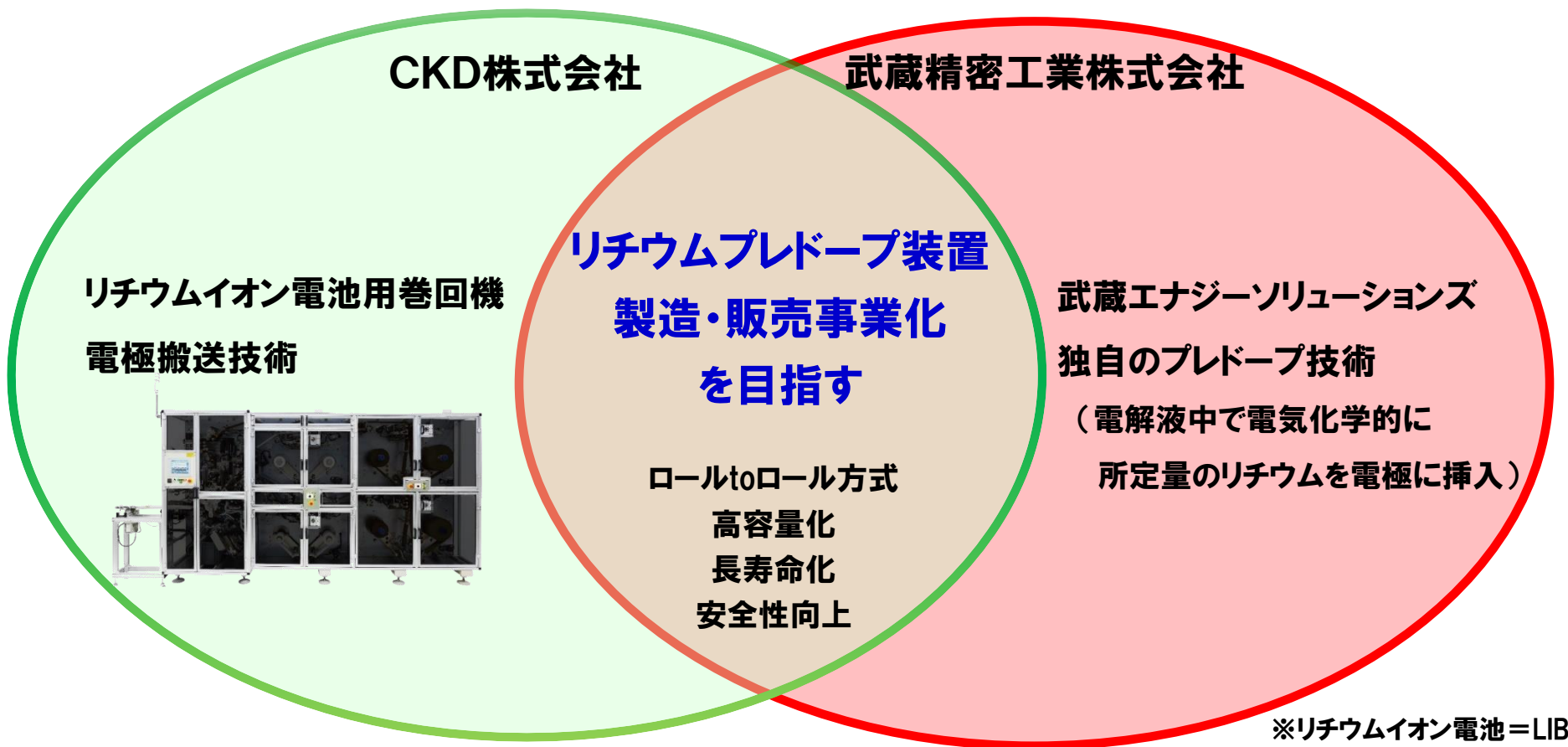
販売計画 2023年度 4億円



自動機械 ②

■ プレドープ装置 共同開発契約締結

2021年4月14日 プレスリリース済



先進的な自動化技術と流体制御技術によるモノづくりを通じて
サステナブルな社会の実現に貢献していく

中期経営計画 取り組み状況 機器

Build-up CKD 2021

3年間累計売上高目標

3,233億円

2年間累計売上高実績(進捗率)

1,775億円(55%)

流体制御機器

半導体市場向け

- 北米テクニカルセンターの機能強化
- 開発・設計・内製化によるユニット商品拡大
- 自動化による高い生産性の実現
- 顧客密着によるシェア拡大
- USA現地生産の開始
- 中国市場への対応強化

農業市場向け

- 農業用制御機器の開発と農業市場への参入



半導体市場向け

- 北米新生産拠点準備

■東北工場生産増強

・クリーンルーム増床

■中国市場受注変化への対応

・半導体事業拡大

■自動化による生産性向上



空気圧機器

電動事業

- 電動バリエーションの拡充
- CKD日機電装との融合商品
- リニアアクチュエータの開発
- 内製化と生産体制の強化

空気圧

- IoTによる予兆検知機器の発売
- ヒューマンアシストシステム拡大



電動事業

■電動バリエーションの拡充

・薄型、ガイド内蔵、スライダ

・各種ネットワーク対応コントローラ

空気圧

■IoT・ネットワーク商品拡充

■ヒューマンアシストシステム拡大

■環境負荷対応商品



機器 ①

■ 東北工場 生産増強

クリーンルーム増床



ファイン機器

■ 中国市場 受注変化への対応

半導体事業・電動事業拡大



ファイン機器

CKD

NIKKI
DENSO
CKD日機電装株式会社



電動機器

半導体需要の強まりを背景に、今後の受注増へ対応するための
さらなる生産能力拡大を進めていく

■ 電動事業

電動アクチュエータ バリエーションの拡充



スライダタイプ



ガイド内蔵形
ロッドタイプ



ロータリタイプ



テーブルタイプ



グリッパ2フィンガタイプ

各種ネットワーク対応コントローラ

PIO
CC-Link
EtherCAT
EtherNet/IP
IO-Link
に対応



■ 空気圧機器

IoT・ネットワーク商品拡充



DeviceNet対応タイプ



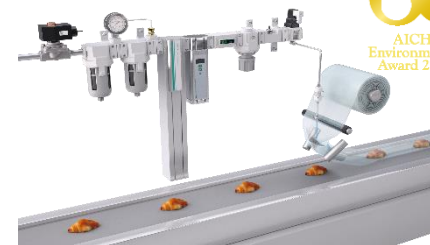
IO-Link対応タイプ

環境負荷対応商品

2021愛知環境賞 金賞受賞



高耐久シリンダ



窒素ガス精製ユニット



高耐久シリンダ
26機種に拡充

人手不足などの社会的課題へ生産性向上につながる
自動化・省人化商品で対応していく

中期経営計画 今後の考え方

■ 事業環境および社会的変化

1. 新型コロナウイルス感染症の影響により事業環境が変化

- ・感染予防対策を継続して実施しながら、事業環境の変化に対応していく

2. コロナウイルス後を見据えた中長期の成長に欠かせない

設備投資は状況を見ながら継続

- ・中国医薬品市場への対応
- ・今後の半導体需要増への対応
- ・生産性向上への取り組み

3. 社会的変化へ柔軟に対応

- ・人手不足へ自動化・省人化商品で対応
- ・環境や社会に貢献しながら、持続的な業績向上につなげていく

取り組みの方向性は変えず、着実に事業を運営していく

中期経営計画 最終年度目標

3年間累計目標

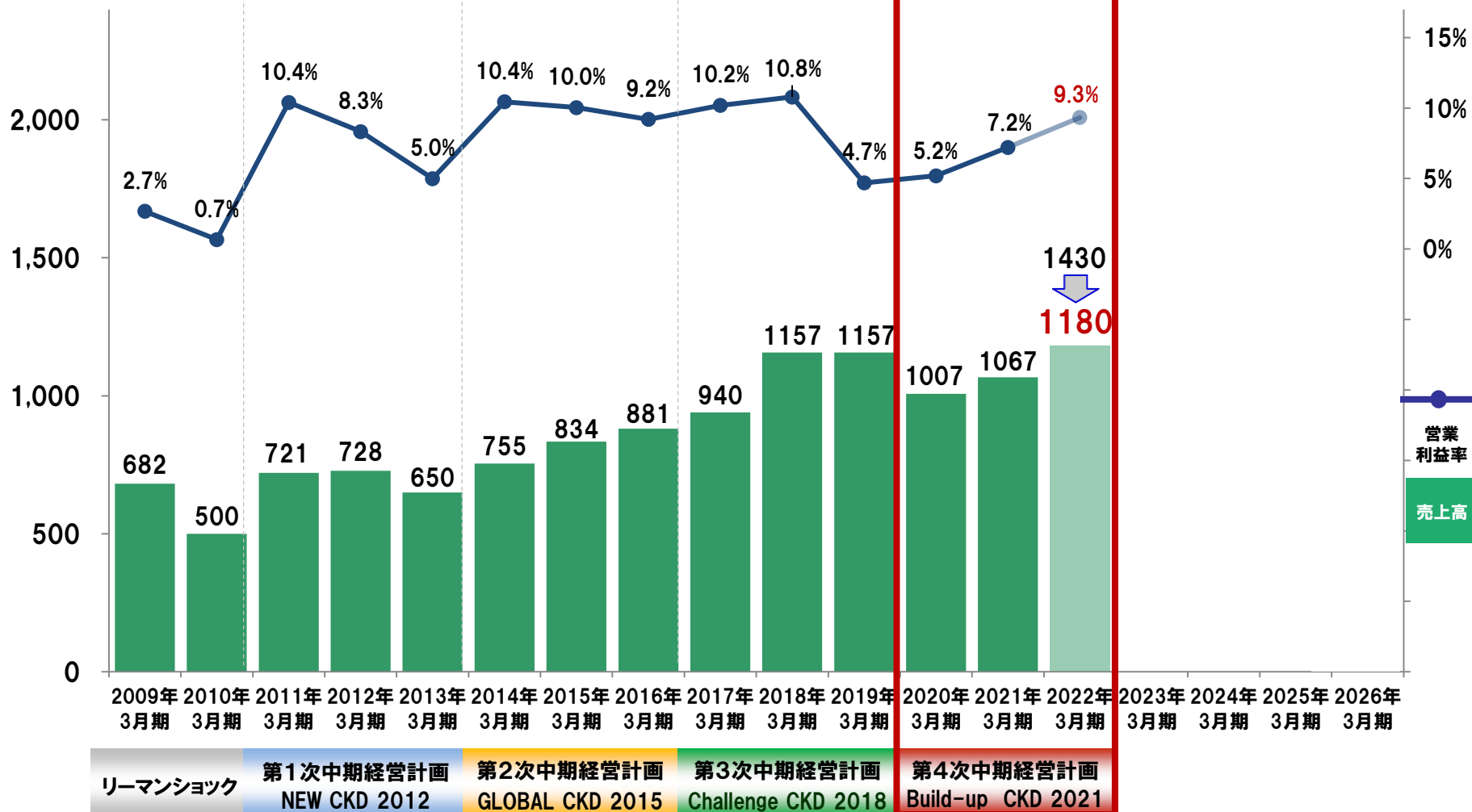
売上高 億円(前中計比)	2,099	2,470 (+18%)	3,254 (+32%)	3,770 (+16%)
営業利益 億円(前中計比)	168	244 (+45%)	275 (+13%)	316 (+15%)

置き直し後(前中計対比)

3,254 (±0%)

239 (▲13%)

(単位:億円)



10年VISION

- 事業環境・社会的変化へ柔軟に対応するため
10年VISIONを再改訂

GO CKD!



事業環境・社会的変化



10年VISION
目指す姿

世界のFAトータルサプライヤー

より豊かな社会づくりに
貢献する

社員、そして家族を
幸せにする

株主の皆様からの
期待に応える

10年VISION GO CKD！基本方針

世界のFAトータルサプライヤー

基本方針1

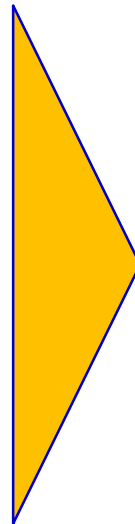
新しい事業と市場に挑戦

基本方針2

国内No.1商品をグローバルに進化

基本方針3

事業基盤の強化



基本方針1

新しい事業と市場に挑戦

基本方針2

グローバル化を加速し
海外市場を拡大

基本方針3

サステナブルな経営基盤の確立

基本方針4

人材重視の企業風土の構築

10年VISION GO CKD！目標

世界のFAトータルサプライヤー

基本方針1

新しい事業と
市場に挑戦

基本方針2

グローバル化を加速し
海外市場を拡大

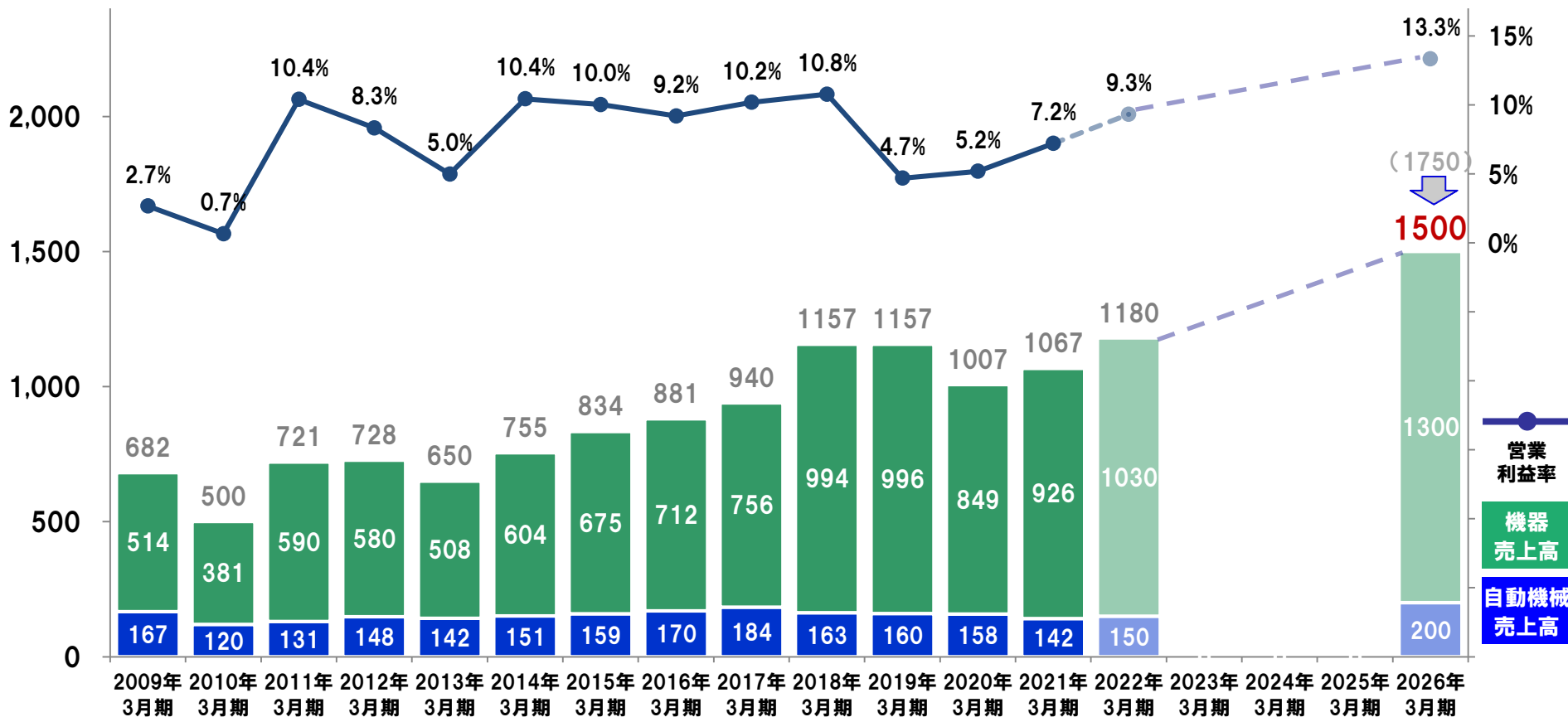
基本方針3

サステナブルな
経営基盤の確立

基本方針4

人材重視の
企業風土の構築

(単位:億円)





Automation Technology for the Future

【資料取り扱い上の注意】

将来見通しに関する注意事項

本資料で記述されている業績予想並びに将来予測は、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した予想であり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。そのため、様々な要因の変化により、実際の業績は記述されている将来見通しとは大きく異なる可能性があることをご承知おきください。

数字の処理について

記載された金額は単位未満を四捨五入、比率は円単位で計算した結果を四捨五入しているため、内訳の計が合計と一致しない場合があります。